

流山市が進める、
今年度の事業を
ご紹介します。



子育て世代を中心に転入が増加している流山市は、昨年12月に人口が19万人を突破し、人口増加率は6年連続県内1位となりました。同じ敷地内にある城の星保育園と特別養護老人ホーム月の船では、世代間の交流を図るため、保育園の子どもたちと入所の高齢者の方々が一緒に過ごす時間を日ごろから設けています。

「住み続ける価値の高いまち」の確立を目指します。

今回の特集号では、平成31年度に取り組む予定の主な事業について紹介します。今年度は、福祉や教育、環境、土木などの分野で合わせて約900事業を行います。

また、ご紹介する事業以外にも、平成31年度主要事業を市ホームページに掲載していますのでご覧ください。[ID 1007327](#) (市ホームページのトップページにあるID検索ボックスで番号を検索すると関連のページがご覧になれます)

事業の実施に当たっては、契約額に応じ、議会の議決を得なければならない事業が含まれています。

ことしは
これを行います。

平成31年度、流山市が取り組む主な事業



都市基盤の整備→P2



生活環境の整備→P3



教育・文化の充実向上→P5



市民福祉の充実→P6



産業の振興→P9



行政の充実→P10

都 グリーンチェーンの推進と緑化の啓発事業

64万円

緑豊かなまち全体の環境価値を創造するため、「グリーンチェーン」による緑の確保と創出を実施するほか、緑化に関する講習会を開催し、啓発に努めます。今年3月22日現在で、295物件(6,717戸)がグリーンチェーン認定を取得し、認定物件における緑化面積は約16万4千㎡(東京ドームの約3.5個分)となっています。



グリーンチェーン認定を取得した住宅

問みどりの課 ☎7150-6092

都 まちなか森づくりプロジェクト

※(一社)千葉県トラック協会と共催で実施の予定



昨年10月、おおたかの森小学校の児童が市野谷の森東近隣公園予定地で行った植樹

公共施設の敷地などに、シラカシやタブノキ、スダジイなどの土地由来の樹木を植え、小さな森を生み出します。今年度は、昨年度に続き一般社団法人千葉県トラック協会と共催で、市内の公共用地に苗木を植樹する予定です。

問環境政策課 ☎7150-6083

都 名都借跨線橋道路拡幅改良事業

2億8,273万円



完成イメージ図

緊急時の大型車両の通行や歩行者などの安全かつ円滑な通行を確保するため、JR常磐線をまたぐ名都借跨線橋道路の拡幅工事を引き続き実施します。今年度は、歩道橋架設工事に着手し、平成33年度(2021年度)末の完成を目指します。

問道路建設課 ☎7150-6094

都 主要配水管等耐震化事業

3億585万円



耐震管敷設工事の様子

老朽化した主要配水管を耐震管へ更新する工事を計画的に実施します。今年度は、北部地域主要配水管および下花輪駒木線配水管の耐震化を行います。

問水道工務課 ☎7159-3233

都 市基盤の整備

整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山



都 公園の新設と施設整備に関する事業

8,037万円



改修予定のD51形蒸気機関車とキハ31形客車

市総合運動公園の再整備として、D51形蒸気機関車の改修などの整備を進めていきます。また、初石6号公園などの既設公園に未就学児向け複合遊具を新設するほか、十太夫近隣公園にトイレを設置します。

問みどりの課 ☎7150-6092

都 既成市街地の公共下水道整備に関する事業

12億580万円

既成市街地における良好な生活環境を提供するため、下水道を整備します。

江戸川左岸流域関連公共下水道については、西深井、向小金2・3丁目、美原3・4丁目、西初石5丁目、長崎1丁目地先などで合計25haを整備します。

手賀沼流域関連公共下水道については、十太夫、駒木台地先で約1haを整備します。



● は整備予定箇所

問下水道建設課 ☎7150-6097

都 TX沿線の整備に関する事業

13億1,826万円

千葉県が施行する運動公園周辺地区一体型特定土地区画整理事業を費用負担協定に基づき負担します。

本市が施行する鱈ヶ崎・思井地区については、今年度末の事業完了に向けて、造成工事、区画道路や既存家屋周辺を整備するとともに、事業費確保のための保留地販売を促進します。また、TX沿線土地区画整理区域内で、污水管・雨水管の整備や配水管拡張工事を行います。



問まちづくり推進課 ☎7150-6090
 下水道建設課 ☎7150-6097
 水道工務課 ☎7159-3233

都 道路維持補修事業

2億4,100万円



昨年度に道路を補修した平和台駅付近

道路利用者の安全を確保するため、道路や道路附属施設を適切に維持管理します。昨年度は市全体で15路線の補修を実施し、今年度は14路線の補修を予定しています。

問道路管理課 ☎7150-6093

都 ぐりんバス運行事業

7,738万円



昨年度整備された流山おおたかの森駅西口からぐりんバスを利用する方々

平成17年11月に運行を開始した「ぐりんバス」は、駅と周辺住宅を結ぶコミュニティバスとして市内全6ルートが市民の皆さんに利用されています(今年2月末時点の累計利用者数：約828万人)。

本日4月1日から「南流山・木ルート」の経路を一部変更するほか、75歳以上の方を対象とした高齢者割引制度を試行します。

問都市計画課 ☎7150-6087

都 浸水対策に関する事業

4億4,494万円

三輪野山地区の浸水対策として和田堀都市下水路に設置した水位監視システムを保守・更新し、多発するゲリラ豪雨や台風時において早期に水防体制を整えるとともに、(仮称)三郷流山橋建設に伴う都市下水路の切り回し



和田堀都市下水路改修箇所

に合わせて、新樋管築造工事を引き続き行います。また、美田、東初石3・4丁目の浸水被害の解消を図るため、公共下水道計画に基づき大堀川1号雨水幹線を整備します。

問河川課 ☎7150-6095 / 下水道建設課 ☎7150-6097

都 初石駅施設整備事業

1,478万円

東武野田線初石駅の利用者の利便性向上を図るため、橋上駅舎および自由通路の整備を進めます。今年度は基本調査、基本設計を実施し、平成35年度(2023年度)の供用開始を目指します。

問都市計画課 ☎7150-6087

都 広告物等推進事業

445万円

良好な景観の形成、風致の維持、公衆に対する危害防止のため、適正な手続きを行うとともに、その周知と啓発に努めます。

問都市計画課 ☎7150-6087

生 路上喫煙防止事業

848万円



路上喫煙防止重点区域内啓発看板と路上喫煙等指導員

歩行者の安全確保やきれいな街づくりの推進のため、路上喫煙等指導員によるパトロールを強化します。路上喫煙防止重点区域内では、路上喫煙や吸い殻のポイ捨てを確認次第、その場で過料を徴収します。

問環境政策課 ☎7150-6083

生 活環境の整備

生活の豊かさを
実感できる流山

地球環境にやさしいまちづくり



生 低炭素都市実現に向けた事業

1,227万円

二酸化炭素排出量を削減するため、ゴーヤ種の配布や育て方講座などにより、緑のカーテンの一層の普及を図るほか、市内事業者から太陽光発電



昨年度「緑のカーテン写真コンテスト」(小中学校部門金賞 西初石小学校)

設備や省エネルギー設備を購入・設置した方に奨励金・補助金を交付します。

また、地球温暖化対策実行計画に基づき、市役所や地域の温室効果ガス排出量を算定・検証するとともに、子どもたちへの啓発や公用自転車の活用を推進します。

問環境政策課 ☎7150-6083

生 生物多様性を推進する事業

222万円



環境省などが呼び掛けている植樹活動「グリーンウェイブ」による植樹・東深井小学校

生物多様性ながれやま戦略に基づき、引き続き小・中学校などの公共施設での植樹や、グリーンフェスティバルなどのイベントでの啓発、動植物のモニタリング調査などを実施し、生物多様性の保全・回復を行います。

問環境政策課 ☎7150-6083

生 循環型社会の形成に向けた事業

6億3,248万円



リサイクル館での手選別の様子

資源ごみの集団回収を実施する自治会などのリサイクル団体と再生資源物回収業者間の調整などを行うほか、リサイクル活動に対して報償金などを支給し、地域のリサイクル活動を支援します。

また、クリーンセンターのごみ焼却施設を安全かつ安定して稼働するため、必要な機器の保守点検整備を実施します。

問クリーンセンター ☎7157-7411

生 消防団の活動を支援する事業

746万円



昨年市川市で開催された同大会の様子

消防団員の日ごろの訓練の成果を発表する「東葛飾支部消防操法大会」((公財)千葉県消防協会主催)を今年6月に流山市で開催します。

問消防総務課 ☎7158-0299

生 安心で安全な地域社会づくり事業

9,247万円



見回りを行う自主防犯パトロール隊

パトロール隊などの自主防犯組織を支援するとともに、安心メールによる緊急時の情報配信、防犯カメラの設置などを行います。

また、交通安全への取り組みとして、市道における道路照明や反射鏡、区画線などの設置・補修を実施します。

問コミュニティ課 ☎7150-6076 / 道路管理課 ☎7150-6093

生 救急車の更新整備事業

3,566万円



新たに整備予定の高規格救急自動車(イメージ)

増加している救急出動件数(平成25年の6,414件から5年間で1,875件増加し、平成30年は8,289件)に対応するため、現在5隊の救急隊を6隊に増隊します。また、これに伴い、北消防署に高規格救急自動車を新たに1台購入し、配置します。

問消防防災課 ☎7158-0151

生 地域の防災力を強化する事業

4,110万円



資機材を活用した防災訓練の様子

自主防災組織の防災活動を支援するため、資機材整備、防災訓練などに要する経費の一部を補助するとともに、今年度から自主防災組織の世帯数区分を改め、限度額の拡充を図ります。ハード面では、南流山小学校、八木南小学校、流山おおたかの森高校に防災備蓄倉庫を整備します。

また、昭和56年以前に建築された木造住宅の耐震診断などの費用の一部を補助するほか、通学路沿いの危険なブロック塀の所有者に対し、除却費の一部を補助します。

問防災危機管理課 ☎7150-6312 / 建築住宅課 ☎7150-6088

教 児童・生徒の学校生活をサポートする事業 **1億3,872万円**

通常学級に在籍する児童・生徒に応じたきめ細かな指導を実施し、学力の向上と学校教育の活性化を図るほか、特別な支援を要する児童・生徒を支援するため、市内小・中学校にサポート教員などを7人増員し、計70人とします。

また、児童・生徒の健康管理と保健教育の向上のため、市域を4地区に分け、各地区の小学校1校、中学校1校へ1人ずつ計8人の看護師を配置するとともに、特別に医療行為を要する児童に対応するための看護師1人を配置します。

部活動のさらなる活性化のため、「運動部活動の在り方に関する総合的なガイドライン」をもとに、モデル校に部活動指導員を試行的に配置します。

給食費の徴収については、学校現場の負担軽減や保護者の利便性向上を図るため、平成32年度(2020年度)から市で一括管理するための準備を進めます。

☎指導課☎7150-6105 / 学校教育課☎7150-6104

教 育・文化の充実向上

学び、受け継がれ、進展する流山

教 夏休みの「子どもの居場所づくり」事業 **406万円**

夏休み期間、保護者が就労などで昼間自宅にいない市内全域の1～4年生の児童に対し、学校施設の一部を使用した「居場所」の提供を、おおたかの森・小山・南流山小学校の3会場で実施します。また、簡単なカリキュラムを作成し、学習や読書、体験学習プログラムなどを行います。

体験学習プログラムの様子

☎文化会館☎7158-3462

教 教育環境の整備事業 **42億4,706万円**

【八木北小学校の校舎増改築】
児童数の増加している新市街地地区の通学区域の見直しに併せて、八木北小学校の校舎を増改築し、平成32年度(2020年度)中に供用を開始します。

【新たな小学校の建設】
つくばエクスプレス沿線整備事業による児童数の増加に対応するため、平成33年(2021年)4月の開校を目途に、新たに小学校を建設します。今年度は、建設工事に着手します。また、関連道路の整備について、引き続き用地取得を進め、一部道路整備を実施します。

【新たな中学校の建設】
生徒数の増加に対応するため、新たに中学校を建設します。平成34年(2022年)4月の開校を予定し、今年度は基本設計を策定します。

【小・中学校校舎の改修など】
クラス数増加に対応して衛生面に配慮した配膳を行うため、鰯ヶ崎小学校の配膳室を拡張します。また、夏季における調理室の調理職員の熱中症予防対策として、南流山小学校および北部中学校の調理室にエアコンを設置して、環境の改善を図ります。

ICT学習については、コンピュータ端末のリース更新に合わせ、小学校15校、中学校4校にタブレット端末を導入します。また、コンピュータ室の端末台数を35台から40台に増設して台数の確保を行い、児童・生徒の情報活用能力の育成を図ります。

新設小学校完成イメージ図

☎学校施設課☎7157-2755 / 指導課☎7150-6105
道路建設課☎7150-6094

教 子どもの読書活動推進事業 **163万円**

「流山市子どもの読書活動推進計画」に基づいたブックスタート関連事業として、おおたかの森こども図書館から乳幼児向けのブックセットを子育て関連施設(30施設)に設置します。

乳幼児向けブックセットの本を楽しむ子どもたち

☎図書・博物館☎7159-4646

教 平和に関連する事業 **172万円**

流山市は、世界の恒久平和を願い、昭和62年に「平和都市宣言」をしました。平和施策事業として、平和ポスター展や平和を願う千羽鶴の作成、ユニセフ平和教室などを実施します。

また、今年度も公募により小学生を「平和大使」として広島へ派遣し、広島平和記念式典に参列して、市民から寄せられた千羽鶴を広島平和記念公園に献納する予定です。平和大使については、児童数の増加を踏まえ定員を増加するほか、新たに生活保護受給世帯および就学援助受給世帯に対し、参加費用の負担を要しない制度を設けます。

☎企画政策課☎7150-6064

教 小・中学校における英語教育の推進事業 **8,533万円**

「学ぶ子にこたえる、流山市。」を実現するため、小学校では、学習指導要領を先行実施し、小学3・4年の外国語活動を週1単位時間、5・6年の外国語を週2単位時間実施します。また、全小学校16校に英語活動指導員を、2校に1人の割合でALT(外国語指導助手)を配置します。

中学校では、日常生活の中でも生徒たちが英語に触れる機会を増やし、英語によるコミュニケーション能力の向上を図るため、今年度もALTを全中学校9校に配置します。

☎指導課☎7150-6105

教

**東京オリンピック・パラリンピック
事前キャンプ地等誘致事業**

1,144万円



昨年9月の女子バレーボールオランダ代表チームの事前キャンプ

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会におけるオランダ代表チームの事前キャンプ誘致に向けて、関係機関と協議を進めるとともに、今年度で開催される国際大会に向けて、女子バレーボールと女子車いすバスケットボールオランダ代表チームの事前キャンプを実施します。

問スポーツ振興課 ☎7157-2225

教

**スターズおおたかの森ホールに
関連する事業**

1億2,435万円



オープニングコンサートを開催するホール

スターズおおたかの森ホールの開館を記念して、良質な音楽の提供と施設の周知のため、年間を通してオープニングコンサートを開催します。

また、施設の管理運営には指定管理者制度を導入し、効果的・効率的な運営を図ります。

問生涯学習課 ☎7150-6106

教

指定等文化財保存活用整備事業

700万円



秋元家住宅土蔵

市内に残る文化財の保存・整備を行い、活用を図ります。今年度は、国登録有形文化財「秋元家住宅土蔵」の整備工事に係る基本設計と、市指定有形文化財「鱈ヶ崎三本松古墳古塚碑」の整備工事を行います。

問博物館 ☎7159-3434

教

スポーツフィールド整備事業

1億5,571万円



おおたかの森スポーツフィールド拡張予定場所

多様なスポーツレクリエーションのニーズに対応するため、おおたかの森スポーツフィールドを拡張し、少年野球・ソフトボールなどの球技を目的とした多目的グラウンド1面を整備するとともに、東側道路を挟んだ向かい側に駐車場を整備します。

問スポーツ振興課 ☎7157-2225

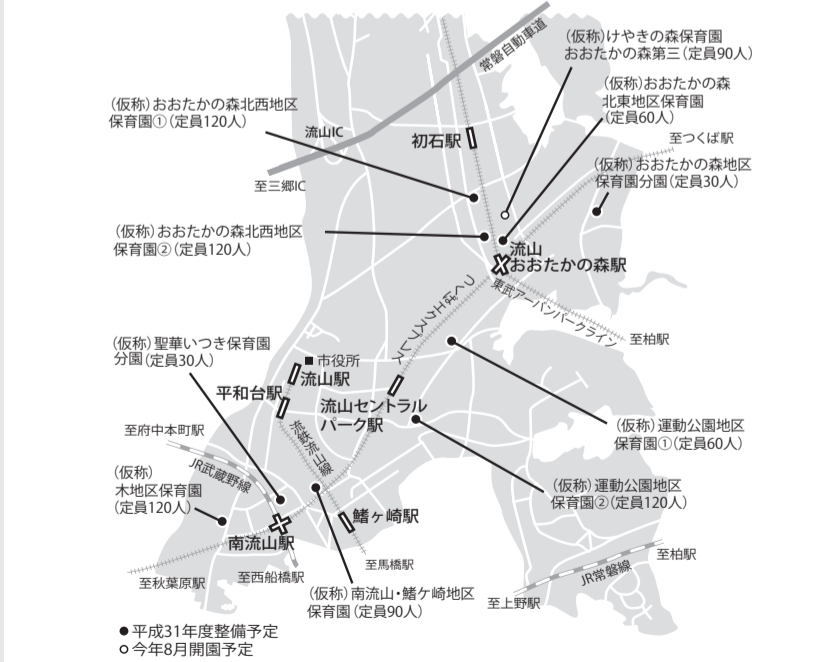
福

**私立保育園・小規模保育事業所の
整備補助事業**

11億3,116万円

待機児童の解消を図るため、新設される民設民営の保育園整備の建設費などの一部を補助します。今年度は、8月におおたかの森地区に1園の開園を予定しているほか、来年4月の開園に向けておおたかの森地区に4園、南流山・木地区に3園、運動公園地区に2園、計10園を整備し、定員840人増の拡大を計り、待機児童ゼロを目指して保育環境の整備に取り組んでいきます。

また、市内に定員19人以内の小規模保育事業所を新たに整備する事業者に対して、費用の一部を補助します。今年度は、2カ所の小規模保育事業所を整備し、1～2歳児の待機児童の解消に努めます。



問子ども家庭課 ☎7150-6082

市民 **福** 祉の充実

誰もが充実した生涯をおくることのできる流山

福

送迎保育ステーション事業

8,312万円



園児たちをバスで送迎

流山おおたかの森駅前と南流山駅前に設置した送迎保育ステーションを拠点として、市内全域の認可保育所(園)へ園児たちをバスで送迎し、待機児童の解消と保護者の負担軽減を図ります。

問保育課 ☎7150-6124

福 妊娠・出産・子育てサポート事業 2,885万円

安心して妊娠・出産・子育てができるように、これまでの保健センターに加え、今年3月からはおおたかの森市民窓口センターでも母子健康手帳交付時に保健師等専門職による面接を実施しています。10月からは南流山センターでも面接を行います。

また、母子健康手帳を補完し、予防接種のスケジュールリングや成長記録、情報収集などに役立つよう、新たに電子母子手帳を導入します。



☎保健センター ☎7154-0331

福 南流山地区児童センター・地域図書館整備事業 9,350万円

児童の健全な遊び場を提供するため、南流山地区に新たに児童センターと子育て支援施設を整備します。

なお、同施設には、利用者の増加により狭隘となった図書館南流山分館に代わり、地域図書館を整備して併設します。



南流山地区児童センター・地域図書館の建設予定地

☎子ども家庭課 ☎7150-6082 / 中央図書館 ☎7159-4646

福 おおたかの森地区児童センター整備事業 722万円

児童の健全な遊び場を提供するため、つくばエクスプレス高架下を有効活用し、おおたかの森地区に新たに児童センターと子育て支援施設を整備します。



おおたかの森地区児童センターの建設予定地

☎子ども家庭課 ☎7150-6082

福 発達に心配や遅れのある子どもや保護者への支援事業 2,085万円

児童発達支援センターつばさでは、心身の成長や発達に心配のある乳幼児や児童に対し、専門的かつ総合的な相談が行える相談室を設置し、面接相談、診察、指導訓練などを行う療育相談を実施します。

☎児童発達支援センター ☎7154-4822

福 障害をもつ方の自立を支援する事業 18億4,260万円

ホームヘルプ・施設入所・就労支援などの障害福祉サービス、車いすなどの購入・修理や、人工透析など、国が定める介護、訓練、補装具、医療の給付による支援を行います。

また、小児慢性特定疾病児童などに、必要な日常生活用具を給付します。

☎障害者支援課 ☎7150-6081

福 私立保育園などの運営補助・保育士確保の支援事業 14億1,485万円



私立保育所などを設置経営する社会福祉法人などに、運営に要する経費の一部に対し、補助金を交付します。

また、保育士確保を図るため、「特例保育士処遇改善事業」「保育士就労奨励金事業」「保育士宿舍借り上げ支援事業」を継続実施します。

【特例保育士処遇改善事業】

市内で雇用される正規保育士に対し、1人当たり月額4万3千円(県1万円+市3万3千円)を、私立保育所などを運営する社会福祉法人などに補助金として交付します。

【保育士就労奨励金事業】

今年4月に新規採用された新卒保育士および潜在保育士(※1)に対する就労奨励金を、私立保育所などを運営する社会福祉法人などに補助金として交付します。

対象	採用職種	交付額
新卒保育士	正規保育士	30万円
	準保育士(※2)	15万円
潜在保育士	正規保育士	20万円
	準保育士	10万円

※1 保育士資格を持っているが保育施設などで採用日以前の1年間に勤務実績がない者。

※2 正規保育士以外の者で、保育士の資格を有し、1日6時間以上かつ月20日以上勤務する者。

【保育士宿舍借り上げ支援事業】

市内の私立保育所などが、勤務する保育士のために宿舍(アパートなど)を借り上げた場合に、家賃の一部について、1戸当たり月額8万2千円を上限として、私立保育所などを運営する社会福祉法人などに補助金を交付します。

☎保育課 ☎7150-6124

福 学童クラブの施設整備・運営事業 1億9,322万円

児童数と需要の増加に対応するため、平成33年(2021年)4月に開校する新設小学校の校舎内に新たに概ね40人を1単位として6単位、また八木北小学校の増築に合わせ7単位の整備を進めます。また、今年7月に開設予定の鱈ヶ崎小学校区および東小学校区の学童クラブに備品を整備します。

【学童クラブの整備状況】

(単位:人)

小学校区	平成30年 4月の定員	今年度の定員 ※太字は増員後の定員		小学校区	平成30年 4月の定員	今年度の定員 ※太字は増員後の定員	
		4月	7月			4月	7月
江戸川台	160	160	160	流山北	90	125	125
東深井	120	120	120	流山	130	130	130
西初石	50	170	170	鱈ヶ崎	90	90	170
新川	50	50	50	南流山	200	200	200
八木北	45	165	165	八木南	45	45	45
西深井	45	45	45	向小金	70	70	70
小山	210	210	210	東	60	60	140
小山(民設)	80	80	80	おおたかの森	90	400	400
長崎	100	100	100	総定員数	1,635	2,220	2,380

☎教育総務課 ☎7150-6103

福 病児・病後児の一時預かり事業 3,089万円

病氣中または病気回復期にあるお子さんを一時的にお預かりします。病児対応型が2カ所(オハナゆめキッズハウス病児併設保育室、けやきの森保育園西初石園病児保育室)、病後児対応型が1カ所(生活クラブ風の村わらしこ保育園流山病後児保育室)の計3カ所で実施します。

☎保育課 ☎7150-6124

福 夜間小児救急医療確保事業 2,684万円

夜間の小児救急医療を確保するため、流山市医師会および実施医療機関と協定を締結し、流山市医師会に負担金を支出します。今年度は、平日夜間・休日診療所終了後、21時から翌朝8時までの小児の急病に対応する第1次救急(初期診療・応急手当)を安定的に確保していくため、市負担金を増額するとともに、当該事業を休日にも拡大します。

☎保健センター ☎7154-0331

福 介護予防および 介護人材確保支援事業

4億9,570万円

介護予防・日常生活支援総合事業を実施し、要支援認定者などを対象とした訪問型・通所型のサービスを提供するとともに、全ての高齢者を対象とした



流山市が取り組みを進めている「ながいき100歳体操」

介護予防教室を各地域で積極的に開催し、高齢者の健康づくりを推進します。

また、国・県の介護人材確保事業と連携しながら、市内の介護施設・事業所の介護従事者を確保するため、資格取得のための研修費用の助成事業を実施します。

☎高齢者支援課 ☎7150-6080 / 介護支援課 ☎7150-6531

福 障害をもつ方の地域生活 および障害児通所を支援する事業

7億9,534万円



新規開所するグループホーム

障害をおもちの方が地域で自立した生活を送ることができるよう、日常生活の障害に関わるさまざまな相談支援、手話によるコミュニケーション支援、介護用ベッドなどの日常生活用具の給付、移動の際のヘルプサービス、地域活動支援センターなどによる支援を行います。

また、障害児の児童発達支援、放課後等デイサービス、保育所等訪問支援などを利用する全てのサービス利用者に、障害児支援利用計画に基づいたサービスを提供します。

☎障害者支援課 ☎7150-6081

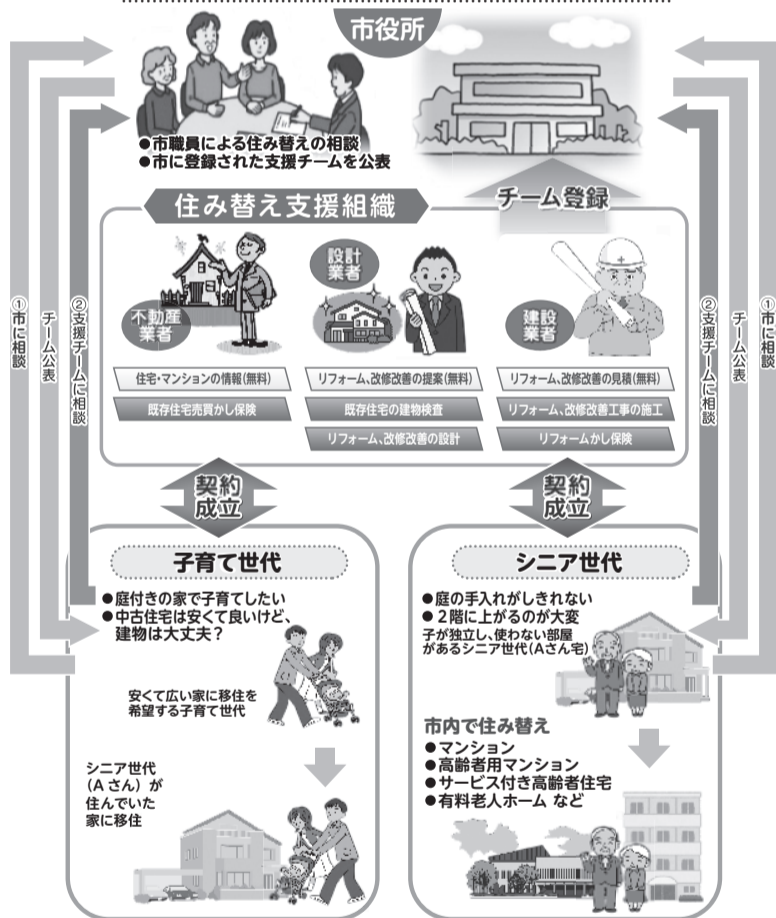
福 住み替え支援相談事業

18万円

住み替え支援相談制度は、住み替えをお考えのシニア世代や移住を検討している子育て世代の方に、住み替え先の住宅情報の提供や、賃貸・売却・購入などの相談や手続きなどを総合的に支援する仕組みです。

市に登録している支援チーム(不動産業者、設計業者、建設業者で一つのチームを組織)が相談を受け、住み替えに関するさまざまな提案を行い、シニア世代と子育て世代の両方を支援します。なお、今年度は子育て世代が積極的に相談会へ参加できるよう幼児の一時預かりを行います。

安心住み替え相談窓口



☎建築住宅課 ☎7150-6088

福 市民の健康増進に関する事業

5億9,166万円

市民の生活習慣病の早期発見と健康保持のため、各種がん検診や健診、健康に関する相談や指導などを実施します。今年度も引き続き、肝炎ウイルス検診の個別受診勧奨については40歳以上の方に5歳刻みで行うほか、30歳代と50歳以上の乳がん集団検診を市内4カ所で行います。

また、国民健康保険および後期高齢者医療制度に加入している方の人間ドックおよび脳ドックの助成を行います。

☎保健センター ☎7154-0331 / 保険年金課 ☎7150-6077

福 予防接種事業

6億7,517万円

乳幼児から高齢者まで、さまざまな予防接種を実施することで、感染症の発生および病気の蔓延防止を図ります。また、今年度から3年間、風しんの抗体保有率の低い昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性に無料クーポン券を送付し、風しん抗体検査で抗体価の低かった方に対し、風しん第5期予防接種を定期接種として実施します。高齢者の肺炎球菌感染症予防接種は、接種歴のない方に今年度から再度5年間継続して実施します。

☎保健センター ☎7154-0331

福 福社会館の整備事業

4,646万円

市民の健康と福祉の増進を図るため、年次計画に基づき、地域福祉活動の拠点である福社会館の改修整備を行います。今年度は、南流山福社会館のトイレ改修および屋上防水改修工事などのほか、昨年に続き下花輪福社会館の浴室増築を進めます。

☎社会福祉課 ☎7150-6079

福 地域支え合い活動推進事業

627万円



見守り活動で、高齢者だけでなく地域・子どもの安全も

自治会や民生委員などとの協働により、孤立死防止と災害時の支援のために、地域での日常からの支え合い・見守りを推進します。

自治会への継続的な活動費の支給や活動事例の共有により、平常時だけでなく、災害時にも生きる自助・共助のチカラを高めていきます。

☎社会福祉課 ☎7150-6079

福 生活困窮者の自立を支援する事業

3,101万円

生活困窮者自立支援法に基づき、自立相談支援、就労準備支援などをNPO法人へ委託し実施します。多様な課題を抱える生活困窮世帯の相談を受け、包括的な支援を行います。

☎社会福祉課 ☎7150-6079

産

流山本町・利根運河ツーリズム推進事業

4,734万円

流山本町および利根運河地域の活性化や街並みの保存を図るため、両地域に点在する歴史的建造物を活用したギャラリーや飲食店、観光情報の発信などを行う拠点を創出します。

今年度から、スターツおおたかの森ホール内に観光情報センターを開設し、流山本町および利根運河の観光情報を発信するとともに、外国人観光客向けの観光情報収集の拠点も担います。

また、利根運河地域のさらなる知名度向上と、交流人口および経済効果の増加を図るため、2代目利根運河ビリケンさんのお披露目イベントを行うほか、流山本町への来訪者の利便性を図るため、赤城山公園の既存トイレを改修して観光公衆トイレとして整備します。



流山本町の街並み



今年1月に大阪通天閣に表敬訪問した利根運河ビリケンさん(中央)



観光情報センター

☎流山本町・利根運河ツーリズム推進課 ☎7168-1047

産

住みたい街としての市のブランドづくり

2,436万円

市のイメージアップと住民誘致につながるイベントの開催と情報発信を行います。毎年好評のグリーンフェスティバルのほか、流山来訪のきっかけとなるブランド戦略に沿った森のマルシェを実施します。また、「第Ⅱ期シティセールスプラン」に基づき、都市ブランドの確立の活動とPR活動の両輪を進め、シビックプライドの醸成に注力していきます。



森のマルシェ

☎マーケティング課 ☎7150-6308

産

創業支援事業

121万円

市内で創業したい方を対象に、創業による地域経済の活性化を図るため、千葉県信用保証協会や流山商工会議所と連携し、市内で新規に創業および創業後5年未満の事業者を対象とした「ワンストップ窓口相談」を実施します。また、創業に関心のある女性向けの創業スクールを開催し、創業の機運を高めます。

☎商工振興課 ☎7150-6085

産

業の振興

賑わいと活気に満ちた流山



産

このまちごはんプロジェクト

1,495万円



流山産米の収穫風景

流山産米の普及と地産地消を推進するため、市内小・中学校の給食に流山産米を通年供給しています。児童数の増加に伴い、今年度は3,250俵(前年度より250俵増)を供給します。このプロジェクトでは、流山産米を提供した生産者に助成を行います。また、学校給食への地元野菜の提供も拡げていきます。

☎農業振興課 ☎7150-6086

産

青年就農給付金交付および農業者支援事業

1,020万円



レタスを栽培する若手農業者

新たに農業を営む方の農業意欲・所得の向上を図るため、「人・農地プラン」で中心となる農業者として位置付けられた新規就農者に対し、農業次世代人材投資資金(経営開始型)を交付します。また、効率的かつ安定的な農業経営を目指す意欲と能力のある農業者を支援するため、認定農業者が購入する環境配慮型農業資材の費用の一部を補助します。さらに、融資機関を通じて農業振興資金の貸し付け、利子の一部の補給を行います。

☎農業振興課 ☎7150-6086

産

就労支援セミナー企画運営事業

743万円



自分を知るためのセミナー

求職者を支援するため、ジョブサポート流山(地域職業相談室)において、各種就労支援セミナーの開催や就職までの継続的な指導を行う就職個別相談などを実施します。

☎商工振興課 ☎7150-6085

産

ふるさと納税市内特産品等贈呈事業

2,026万円



「森のあかり」(コシヒカリ)と「森のかおり」(ミルククイーン)

「健康福祉基金」「ふるさと緑の基金」「ふるさと21まちづくり基金」「国際交流基金」「教育、文化及びスポーツ振興基金」「消防施設及び消防装備整備基金」「災害救助基金」「廃棄物処理施設整備等基金」に一定額以上の寄附をされた市外の方に、市内の特産品などを返礼品として贈呈します。

問商工振興課 ☎7150-6085

産

商店街空き店舗有効活用事業

393万円



空き店舗を活用して新たに創業した焼き菓子屋

商店街の活性化と賑わいの創出を図るため、商業団体が空き店舗を利用する際の賃料、商業活性化アドバイザー派遣事業の費用および創業者が空き店舗を活用して開業する資金の一部を補助します。

問商工振興課 ☎7150-6085

行

インターネット議会中継システム事業

611万円



流山市議会では、本会議の中継および録画映像をいつでも閲覧できるようにインターネットで公開しています。今年度は議場設備の老朽化に伴い機器類の更新を行います。

問議会事務局 ☎7150-6099

行政の充実

公・民パートナーシップによる構想実現と効率的、効果的行財政運営

行

北上市との姉妹都市締結

93万円



みちのく三大桜名所の北上市立公園展勝地

友好都市の岩手県北上市との間で将来にわたり文化交流や親善を深めることとし、姉妹都市の盟約を交わします。平成32年(2020年)1月29日に調印式典および締結祝賀会を開催します。

問企画政策課 ☎7150-6064

行

証明書コンビニ交付事業

2,300万円

全国の主要コンビニエンスストアなどで、マイナンバーカードを活用して住民票、印鑑証明、戸籍事項証明、税証明などの交付が受けられるコンビニ交付サービスの導入に向け準備を進めます。

問市民課 ☎7150-6075

行

歳入確保に向けた事業

歳入 1,739万円
歳出 131万円

今年度は、市役所庁舎や小・中学校など26施設で屋根を太陽光発電事業者などに貸し出すことで106万円、流山おおたかの森駅・南流山駅・運河駅に設置のデジタルサイネージや市役所内のタッチパネル式庁舎案内などで571万円、市役所内の自動販売機の設置などで526万円、南流山3丁目庁舎の貸し付けなどで336万円の収入を見込んでいます。

また、市ホームページのバナー広告では、平成16年度からの15年間で約4,400万円の収入を得ており、今年度も200万円の歳入予算を計上しました。さらに、ファシリティマネジメント推進の観点から、包括的な施設管理業務委託や、保有する施設の総合的な経営管理、事業者提案制度などを通じた官民連携による資産の有効活用を行い、歳出減や歳入増の成果を生み出します。



流山おおたかの森駅自由通路のデジタルサイネージ

問財産活用課 ☎7150-6069 / マーケティング課 ☎7150-6308
秘書広報課 ☎7150-6063

行

業務の生産性の向上

1億351万円

事務作業の効率化のため、人工知能(AI)や業務自動化システム(RPA)などを導入します。

今年度は、保育所入所選考にAIを活用し、事務効率と入所申請者の満足度向上を図るほか、RPAにより、入力作業の自動化など、事務の負担軽減を図ります。

問情報政策・改革改善課 ☎7150-6078 / 保育課 ☎7150-6124

行

次期総合計画の策定

751万円



昨年6月に行われた「流山の明日を語ろう～トークカフェ～」

市民意識調査などの基礎調査や総合計画審議会からの答申を踏まえ、今年9月にパブリックコメントを実施するなど、基本構想・基本計画の策定を進めます。

問企画政策課 ☎7150-6064

わたしたちのまちの家計簿を知ろう!

家計簿に置き換えるとどうなるのかな?

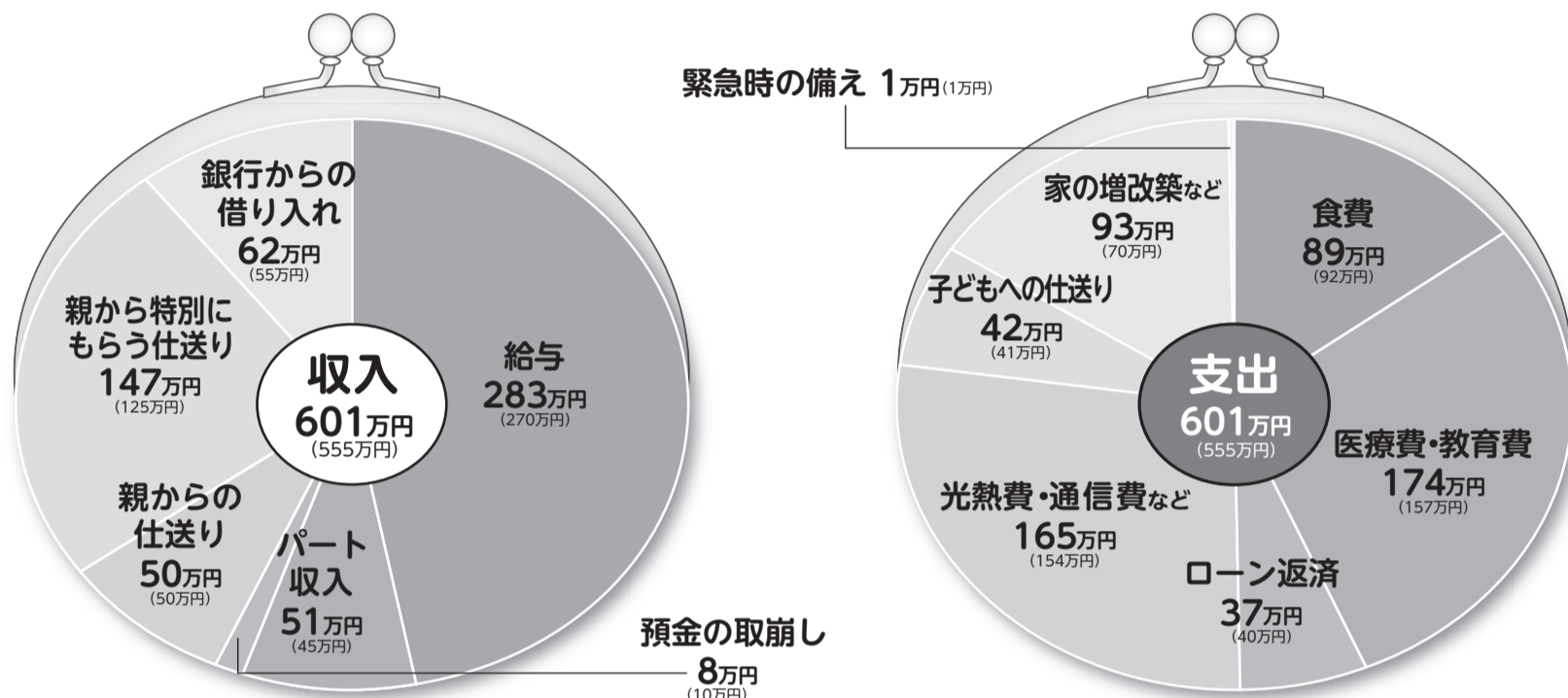
流山市の収入と支出はどうなっているのでしょうか。ここでは平成31年度のお金の出入りの予定を「家計簿」に例えてみました。皆さんのお宅の家計と比べてどうでしょうか? 図 財政調整課 ☎7150-6071



平成31年度 流山市の家計簿

一般会計予算600億6,700万円を10,000分の1にして示しています。

※()は平成30年度当初予算



家計簿の中身

～家計簿に例えたものは実際にはどんなお金になるの?～

収入 (歳入)

- 給与⇒ 市税 市税には大きく5つの税金があります。
 市民税/流山市に住んでいる方や会社から納めていただく税金
 固定資産税/土地や家屋など、固定資産を持っている方から納めていただく税金
 都市計画税/市街化区域内に土地や家屋を持っている方から納めていただく税金
 市たばこ税/たばこを買った方から納めていただく税金
 軽自動車税/バイクや軽自動車を持っている方から納めていただく税金
- パート収入⇒ 分担金及び負担金、使用料及び手数料、繰越金など
 分担金及び負担金/特定の事業に必要な経費を負担していただきます。
 例:私立保育園の保育料
 使用料及び手数料/市の施設を利用した時、市の証明書類の発行を受けた時などに納めていただきます。
 繰越金など/前年度から繰り越したお金などです。繰越金は、前年度の収入総額-支出総額で計算します。
- 預金の取崩し⇒ 繰入金
 繰入金/市が持っている基金(特定の目的や不測の事態に備えて積み立てておく預金のようなもの)を取り崩したお金です。
- 親からの仕送り⇒ 地方譲与税、地方消費税交付金、地方交付税(普通・特別交付税)など
 地方譲与税、地方消費税交付金など/国や県で集めた税金のうち、法令で定められた分が市に交付されます。
 ※平成26年4月1日からの消費税および地方消費税の税率引き上げによる地方消費税交付金の増収分については、全額社会保障費の財源にあてています。
 普通交付税/国が算定した標準的な支出が収入を上回る地方公共団体に交付されます。
 特別交付税/普通交付税における標準的な基準ではとらえきれない特別な事情がある地方公共団体に交付されます。
- 親から特別にもらう仕送り⇒ 国庫支出金、県支出金
 国庫支出金、県支出金/特定の事業など、国や県から用途を指定されて交付されます。

銀行からの借り入れ⇒ 市債

市債/市の借金です。施設の建設や改修には多額の費用がかかります。このため現在の市民の皆さんだけでなく、将来の市民の皆さんにも公平に負担していただくよう、借金をしています。最近では国の財政事情により、本来なら税金や普通交付税として入ってくるお金が入ってこないことがあります。その分も借金で補っています。

支出 (歳出)

- 食費⇒ 人件費
 人件費/市長や市議会議員、市役所で働いている職員に給料を支払っています。
- 医療費・教育費⇒ 扶助費
 扶助費/子どものいる方、障害をおもちの方、高齢者の方などの生活をサポートしています。
- ローン返済⇒ 公債費
 公債費/借金(市債)の返済をしています。
- 光熱費・通信費など⇒ 物件費、補助費など、維持補修費
 物件費/専門業者に仕事を依頼したり、業務で使用する機械を借りたりしています。
 補助費など/国や県へ負担するお金、流山市がほかの市と共同で運営している火葬場などの費用に対して支出しています。
 維持補修費/道路や学校などの施設の維持補修をしています。
- 子どもへの仕送り⇒ 繰出金
 繰出金/特別会計に対して支出しています。
 特別会計は一般会計とは区別して処理するための会計で、法律で義務付けられているものもあります。
- 家の増改築など⇒ 投資的経費など
 投資的経費/道路や学校などの施設建設や改修をしています。
- 緊急時の備え⇒ 予備費
 予備費/緊急な支出に対応するために準備している費用です。

事業を行うための予算は？

ご負担いただく税金と一人当りに使われるお金

財調課 ☎7150-6071

※()は平成30年度当初予算

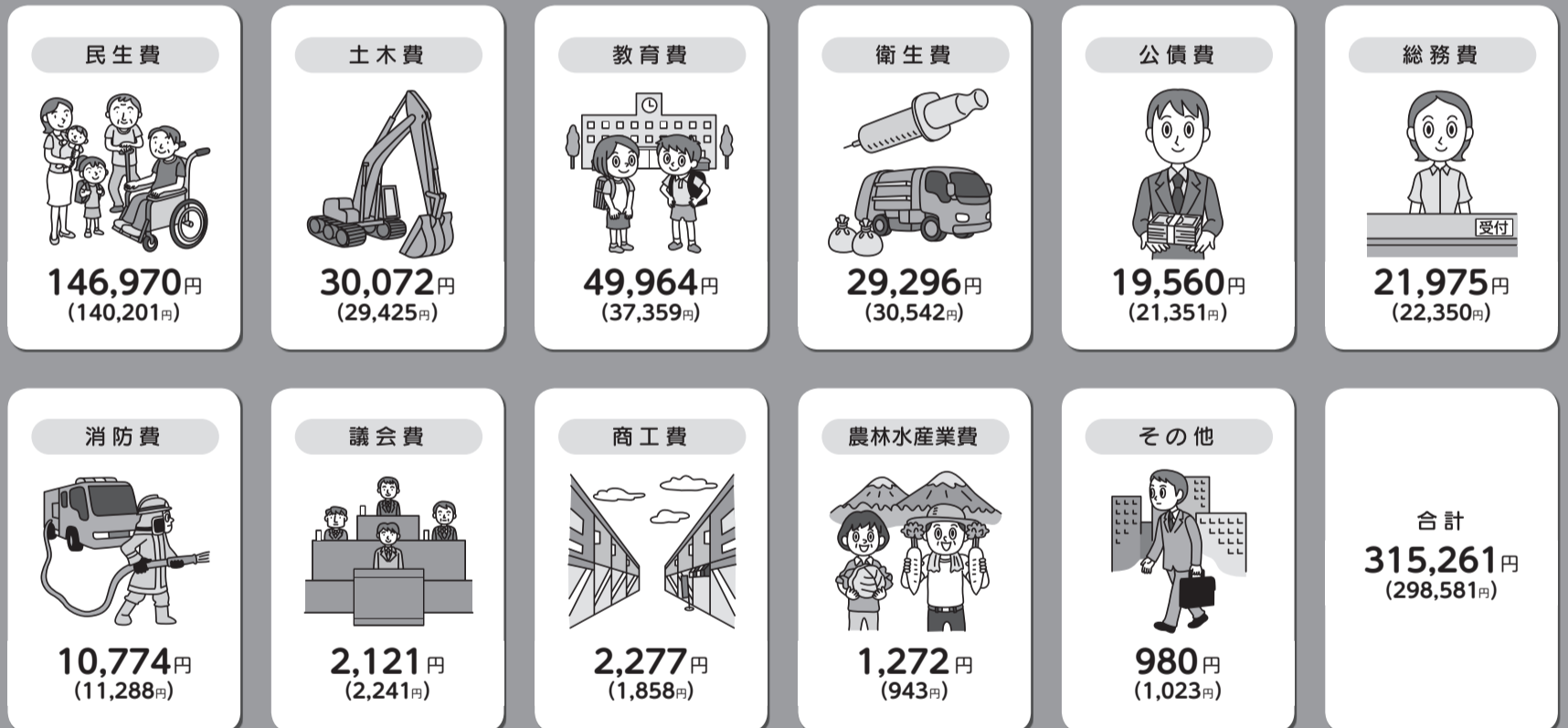
■一般会計

市民の方に負担していただく各種税金



※都市計画税とは、下水道整備・道路・公園など、総合的なまちづくりを行う都市計画事業や土地区画整理事業に要する費用にあてるための目的税です。

市民一人当りに使われるお金 (平成31年3月1日現在の常住人口：190,531人)



■会計別の予算

区分	平成31年度	平成30年度	対前年度比較	
	予算額	予算額	増減額	
一般会計	600億6,700万円	554億8,500万円	45億8,200万円	
特別会計	介護保険特別会計	122億8,494万円	114億7,179万円	8億1,315万円
	国民健康保険特別会計	146億5,087万円	154億4,242万円	△7億9,155万円
	後期高齢者医療特別会計	23億2,213万円	22億593万円	1億1,620万円
	土地区画整理事業特別会計	5億7,692万円	10億7,046万円	△4億9,354万円
	特別会計合計	298億3,486万円	301億9,060万円	△3億5,574万円
水道事業会計	64億9,818万円	62億8,954万円	2億864万円	
下水道事業会計	69億4,465万円	64億6,288万円	4億8,177万円	
合計	1,033億4,469万円	984億2,802万円	49億1,667万円	